

社会環境調査(八戸市)

1 調査の目的

「青森県青少年健全育成条例」(昭和54年12月制定)の目的である青少年の健全育成を阻害する社会環境の浄化を図るために、青森県が、青少年を取り巻く有害な社会環境の県内一斉調査を実施している。

2 方法

調査は、青森県青少年健全育成推進、条例に基づく立入調査員が行った。八戸市については青森県青少年健全育成推進八戸地区連絡協議会の55名が、それぞれの地区内における社会環境について調査した。

また、同結果に基づいて八戸市少年相談センターでも調査を実施した。

3 調査期間

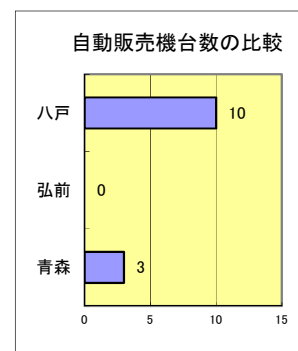
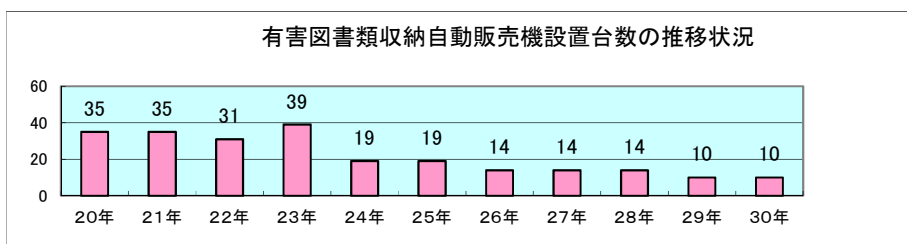
- 平成30年6月1日～11月 9日まで(書店、コンビニ等)
- 平成30年6月1日～12月21日まで(個室カラオケ営業店)

4 調査対象

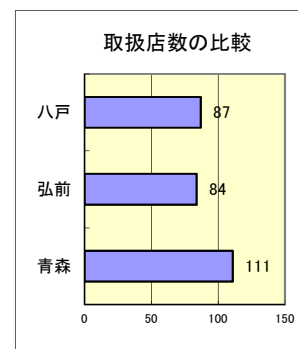
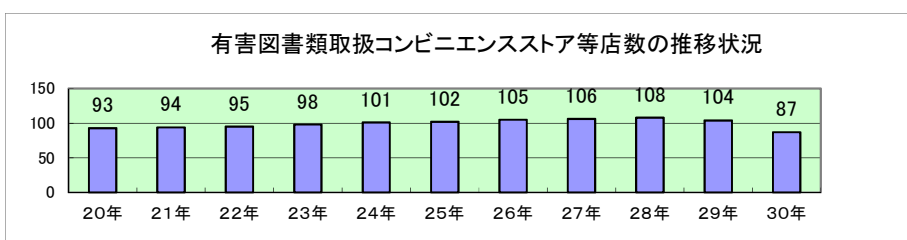
- (1)有害図書類収納自動販売機、有害自動貸出機
- (2)書店
- (3)コンビニエンスストア等
- (4)ビデオレンタル店及び販売店
- (5)青少年健全育成条例に規定する図書類等を取り扱う店舗
- (6)コンピューターソフト販売店
- (7)古物買取店、個室カラオケ営業店

5 調査結果の概要

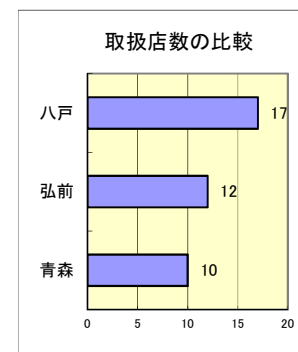
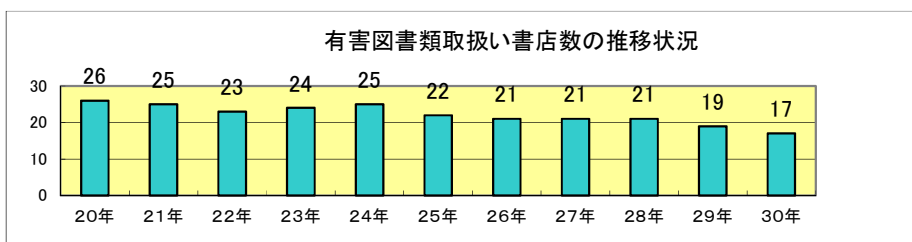
- (1) 有害図書類収納自動販売機
 - 年次別



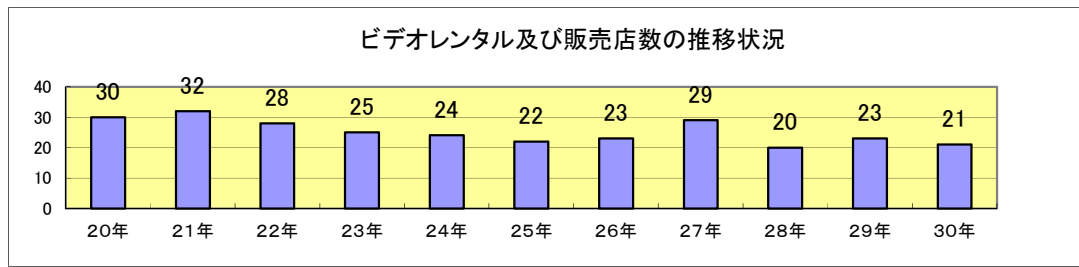
- (2) 有害図書類取扱コンビニエンスストア等
 - 年次別



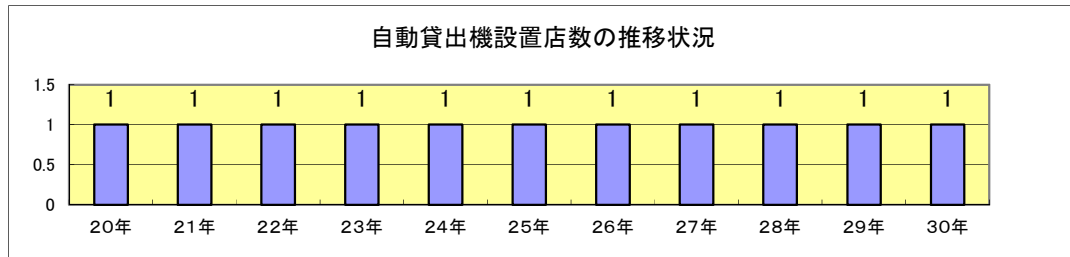
- (3) 有害図書類取扱い書店
 - 年次別



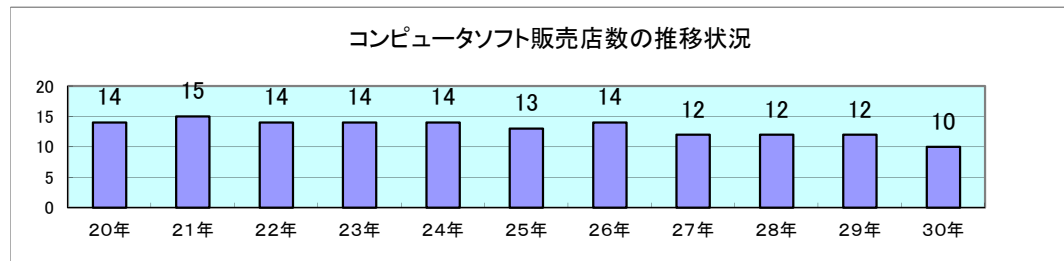
(4) ビデオレンタル及び販売店
○ 年次別



(5) 自動貸出機
○ 年次別



(6) コンピュータソフト販売店
○ 年次別



(7) 個室カラオケ営業店
○ 年次別

